

令和2年 3月 27日

利府町議会議長 吉岡 伸二郎 殿

会派名 日本共産党利府町議員団
代表者名 木村 範雄



令和元年度政務活動費収支報告書

利府町議会の政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和元年度政務活動費の収支を報告します。

記

1 収入 政務活動費 180.000 円 (内、利子 0円)

2 支出

科 目	支 出 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 ・ 広 聴 費	172.250 円	議会ニュース印刷代外
要請陳情等活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
事 務 費		
人 件 費		
合 計	172.250 円	

3 残 額 7.750 円 (内、利子 0円)

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



令和元年度「日本共産党利府町議員団」政務活動費 出納簿

30



科目	1:調査研究費 2:研修費 3:広報・広聴費 4:要請陳情等活動費 5:会議費 6:資料作成費 7:資料購入費 8:事務費 10:人件費
----	--

No.	日付	科目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
1	10月30日		政務活動費	180,000		180,000
2	11月22日	3	写植代(議員団ニュース9月号)		29,400	150,600
3	11月22日	3	印刷代(議員団ニュース9月号)		81,400	69,200
4	1月28日	3	写植代(議員団ニュース12月号)		14,700	54,500
5	1月28日	3	印刷代(議員団ニュース12月号)		46,750	7,750
6						7,750
7						7,750
8						7,750
9						7,750
10						7,750
11						7,750
12						7,750
13						7,750
14						7,750
15						7,750
16						7,750
17						7,750
18						7,750
19						7,750
20						7,750
21						7,750
22						7,750
23						7,750
24						7,750
25						7,750
26						7,750
27						7,750
28						7,750
29						7,750
30						7,750
31						7,750
32						7,750
33						7,750
34						7,750
35						7,750
36						7,750
37						7,750
38						7,750
	計			180,000	172,250	7,750

科目	科目No.	件数	金額
調査研究費	1	0	0
研修費	2	0	0
広報・広聴費	3	4	172,250
要請陳情等活動費	4	0	0
会議費	5	0	0
資料作成費	6	0	0
資料購入費	7	0	0
事務費	8	0	0
人件費	9	0	0
計		4	172,250



政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和元年 11月 22日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	29.400 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	議員団ニュース (9月号) 写植代			

(領収書等貼付)

No. _____

領 収 証


日本共産党
利府町議 団 様

2019年 11月 22日

★ ￥ 29,400 -

但 9月議会ニュース 写植代 と して
上記正に領収いたしました


内 訳
税抜金額
消費税額(%)

宮城郡利府町青葉台2-2-102
千葉プロセス 

GR1314



政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和元年 11月 22日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	81.400 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	議員団ニュース (9月号) 8.000部 印刷代			

(領収書等貼付)

領 収 証

No. 02443

日本共産党 利府町議員団 様

2019年 11月 22日

¥ 81.400 -

但し利府町議員団ニュース 2019年11月議会報告 8.00部印刷代
上記の金額正に領収いたしました。



内 訳	
現金	○
銀行振込	

有限会社 現代印刷
〒984-0001
仙台市若林区鶴代町4-33
TEL 022(349)8801 FAX 022(349)8802



本領収書の文面項目でも、日付の異なるものは、支出票を分けて添付願います。



政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和2年 1月 28日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	14,700 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	議員団ニュース (12月号) 写植代			

(領収書等貼付)


No. _____

領 収 証

日本共産党
利存所議員団様 2020年 / 月 28 日

★ ￥ 14,700

但 議会ニュース 12月号 写植代にて
上記正に領収いたしました

利存所青葉区2丁目2-102
千葉プロセス 

内 訳
税抜金額
消費税額(%)

GR1314



政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和2年 1月 28日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	46.750 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	議員団ニュース (12月号) 8,000部 印刷代			

(領収書等貼付)

領 収 証

No. 02618

日本共産党 利府町議員団 様

2020年 1月 28日

¥ 46,750-

但し 利府町議員団ニュース 2019.12月 議会報告 8,000部印刷代
上記の金額正に領収いたしました。

印 紙

内 訳	
現金	○
銀行振込	

有限会社 現代印刷出版
〒984-0001
仙台市若林区鶴代町4-33
TEL 022(349)8801 FAX 022(349)8802

取扱者印


て添付願います。


02.3.27
受領印

(2019年11月23日)

木村のりお 議員
利府町加瀬字十三本家155-1 ☎080-3145-1106
土村秀俊 議員
利府町青山4-2-9 ☎090-2843-4333
安田ともみ 議員
利府町花園2-19-14 ☎090-5815-5116

日本共産党 2019年9月議会
利府町議員団



土村秀俊議員 木村のりお議員 安田ともみ議員

9月定例会は、9月17日から30日まで14日間の会期で開かれました。
30年度各種決算と一般会計補正予算の審査結果、及び党議員団の一般質問を紹介します。

町民要望を反映し JRバスなどの公共交通の充実を

町民の要望が大きいJRバスなど、公共交通の改善について質問しました。

100円バスの検討を

問 100円均一料金の町民バスと、ミヤコバスの料金制度の格差解消を検討する考えはないか。

答 バス運賃の格差是正の検討はしているが、財源的に対応が難しい現状がある。

敬老乗車証の実施検討を

問 仙台市で実施している



JRとバスは町民の貴重な交通機関

100円チケット充実を

問 民間バス100円チケットサービス事業の制度充実を考えているのか。

答 この事業の今後の拡充については、高齢化や利用の状況を的確に把握し、慎重に検討する。

敬老乗車証の実施検討を

よつな「敬老乗車証(敬老無料バス)」を実施する考えはないか。

答 敬老乗車証は仙台市で実施し高齢者の交通支援として有効だが、費用も大きいので、事業規模や内容、ICカードなど課題を整理し慎重に検討していく。



JRダイヤの要望強化を

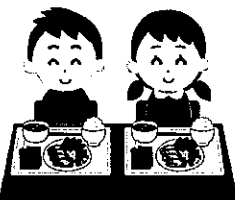
問 JRのダイヤ改善の住民要望に町は、どのように取り組むのか。

答 JR東日本に対し、町民要望の多い早期便の増発や、最終便の時間延伸、日中の仙台駅との直接運行を要望している。

小学校給食費

無償化の早期実現を

手続きや財源を今、慎重に検討している



当局答弁

共産党議員団は先の町議選挙で、学校給食費の無償化を公約に掲げましたが、町長の公約でもあり、その



町民の質問が聞かれます

実施時期や実施対象学年などについて質しました。

問 もなく令和2年度の予算編成作業が始まるが来年度の事業計画策定も踏まえ、給食費無償化実現に向け、どのような検討作業を進めていく考えか。

答 公約に掲げた小学校給食費無償化の早期実現に向け、天童市や大田原市などの先進地の実情を踏まえ、無償対象児童の設定や、支給の手続、財源の確保などを勘案し、持続可能な制度設計とするため慎重に検討している。

問 無償化の対象児童の範囲については、財源に必要な金額は全く変わってくる。無償化の対象範囲を具体的にどのように検討しているのか。

答 10月から消費税が上がり、幼児教育、保育の無償化もスタートするが、給食費無償化は、その制度に頼るところが大きいこともあり、それを踏まえて検討している。

135億8423万円

30年度一般会計決算歳出

決算特別委員会

平成30年度

決算、一般会計、国保会計に反対

共産党議員団は、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道特別会計、町営墓地特別会計、水道事業会計に賛成し、一般会計と国民健康保険特別会計に反対しました。

一般会計

行政サービス
の拡充が一部
なされていない

反対討論—木村のりお
施政方針から、決算の次の点を指摘する。

①須賀・浜田地区の復興関連整備費は最終段階に来ているものの、住んでいる住民の必要も含めての行政支援が不足している。
②道路の維持管理費の予算が増やされていない。また、街路整備だ

令和元年一般会計補正予算

すこやか子育て支援事業廃止

【問】すこやか子育て支援事業」を減額して「教育・保育施設等第3子以降給食費助成事業」を創設している。子育て支援が後退しているのではないか。

【答】事業費としては縮小している。今後有効な支援を検討する。

【問】今までは、3歳から5歳の給食費は保育料に含まれていた。第3子以降ではなく、給食費は公費で負担するべきではないか。

【答】無償化の対象になら

り、自己負担を求めることは認められない。

行政支援は、国・県の足りない分を、町が行うことが基本である。

近隣自治体でも無償化の動きがあり、町もその立場に立たなければならぬので反対する。

以上理由で共産党議員団は、一般会計補正予算に反対しましたが、賛成多数で可決されました。これからも、町民目線で問題提起をしていきます。

国保特別会計

子どもの均等割り軽減

反対討論—安田ともみ

町民からは国保税が高いという声が多い。原因の一つに、国保税の「均等割」は世帯の一人ひとりに賦課されるため、子どもの数が多いほど国保税が高くなる。町として、子どもの均等割り軽減を実施して、子育て世帯への支援を強めるべきである。

また、短期保険証、資格証明書の発行は医療を受ける権利を妨げる可能性がある。発行はだちに取らなければならない。町は、町民が安心して健康な生活が営めるように、国保への財政支援拡充を国に求める必要がある。以上を指摘して反対する。



町民の福祉向上、安心安全なまちづくりを町当局に要請



質問者の動画が見られます

新議員による初めての定例会が開催されました。町民から要望された声を町へ届けるとともに、3期目をスタートしました。
9月定例会では、30年度一般会計決算に反対するとともに、①住みよい利府町 道路の維持管理を ②住みよい利府町 藤田川の維持管理を等の4点について質しました。

住みよい利府町 藤田川の維持管理を

河川の役割は、降ってきた雨を速やかに流すとともに、水田への水の供給。という役割を述べた上で、①河川管理は適正に行われているのか。②堤体内部の障害物の除去をどうするのか。③春日地区で行われている土取り工事の排水対策。の3点について質しました。

答弁では、①必要に応じたパトロールと修繕工事の実施。②県で5本伐採。③調整池を設置している。との答弁でした。流水断面の確保と安心して眠れる維持管理を求めました。



泥水となって流れる藤田川

今年4年の一度の町議会議員選挙の年、利府町の東部を車で周り、町が行うべき課題を託されてきました。車で走行途中、道路の維持管理が遅れている箇所を確認したことを述べた上で、①路面の凹凸が振動と騒音として現れてくる。②晴れていても路面が濡れているというところは道路の損傷が早まる。③道路の白線やカラー化の補修整備に

ついて。④浜田地区避難路 交差部に信号機を設置を。の4点について質しました。答弁では、①危険箇所の早期発見と応急的な補修で安全確保に努める。②調査を行い適切に対応し、安全確保に努めたい。③摩擦に強い溶融式樹脂塗料で行っている。④引き続き塩釜警察署に信号機付横断歩道の設置を要望する。との答弁でした。十分な維持管理を行うためにも、維持管理予算の増額を求めました。

2040構想 利府町の対応は

町は、人口減少下において、新たな自治体のあり方として、公務員を半分に減らすとともに、民間委託とAI・ロボティクスによる自動処理と情報システムの標準化を提案しています。これまで業務の民間委託が進められ、業務を指導する専門職も減らされてきました。公共サービスの産業化は、大手民間事業者の商機拡大と利益増大に偏る傾向があります。町は、町民の暮らしと福祉を守るために歯止めをかけることを求め

住みよい利府町

道路の維持管理を

住みよい利府町

子育て支援拡大を

小学生の子ども医療費助成 窓口負担を無料に



質問者の動画が見られます



当局答弁 効果や必要性を含め制度を検討する



歯科医療費の無償化で虫歯ゼロに

子どもは定期的な歯科医療では、窓口負担の有無で口腔崩壊と見られる割合や受診率に差がみられます。小学生の月5000円の医療費負担を無くすように提言しました。
*
問 小学生が病院受診時に支払う月5000円の負担を見直す時期ではないか。
答 効果や必要性を含め制度を検討する。

問 二市三町で、小学生の月5000円負担は本町のみの制度である。段階的に無くすべきではないか。
答 難しい問題である。町の実情に合った行政サービスを継続する。
問 子どもの虫歯が多い。中歯予防には定期的に歯科医院に通う必要がある。歯科の窓口負担を無くし虫歯ゼロを目指すべきではないか。
答 月5000円負担の有無に關わらず就学時検診や学校検診を実施している。結果を保護者に連絡し治療に繋いでいる。
問 窓口負担の有無で口腔崩壊と見られる子供の割合や受診率に差がみられる。小学生の歯科診療は窓口負担の見直しが必要ではないか。
答 口腔崩壊にある子どもには個別指導をしている。窓口負担とは別の問題である。

歩道の根上がり改善せよ

局弁 計画的に歩道補修を実施する

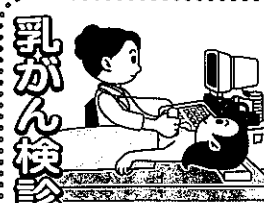
問 古墳と指定されているが、民有地で木の所有者は個人である。道路部分は町が清掃する。
答 古墳と指定されているが、民有地で木の所有者は個人である。道路部分は町が清掃する。

問 街路樹の根が歩道のアスファルトを押し上げて、転倒したとの報告がある。どのように解決するのか。
答 現地確認を行い、順次補修を実施し、歩行者の安全確保に努める。

問 街路樹の落ち葉で高齢者が転倒する事例がある。管理や対策はどうか。
答 定期的なパトロールを行い、剪定などを計画的に実施する。

問 菅谷の塚元古墳は、強風や台風の後には葉や枝が散乱しており、通勤通学に支障をきたしている。整備が必要ではないか。
答 街路樹の根が歩道のアスファルトを押し上げて、転倒したとの報告がある。どのように解決するのか。
答 現地確認を行い、順次補修を実施し、歩行者の安全確保に努める。

問 菅谷の塚元古墳は、強風や台風の後には葉や枝が散乱しており、通勤通学に支障をきたしている。整備が必要ではないか。
答 街路樹の根が歩道のアスファルトを押し上げて、転倒したとの報告がある。どのように解決するのか。
答 現地確認を行い、順次補修を実施し、歩行者の安全確保に努める。



30歳からの超音波検診を

局弁 塩釜医師会と相談し、前向きに検討する

日本共産党 利府町議員団

二五ノ一

2020年1月31日

2019年
12月議会

学校給食費、無料化を否決

共産党議員団は無料化実施を主張

令和2年4月から、小学校6年生と中学校3年生の学校給食費の支払いを免除するための条例です。

共産党議員団は、
新たな子育て支援として、
しかし採決の結果賛成少数で否決

賛成

給食費無料化で町の負担額は総額、約4300万円です。財源として国の幼児教育・保育の無償化に伴う負担軽減分や、9月に廃止した町独自の子育て支援事業から切り替えた事業費、ふるさと納税などを充てる計画です。

小学校6年生や中学校3年生は進学を控え、金銭的負担が増えることから、保護者の経済的負担の軽減となります。そして、義務教育は無料

小学校6年生や中学校3年生は進学を控え、金銭的負担が増えることから、保護者の経済的負担の軽減となります。そして、義務教育は無料

討論

《賛成》

安田ともみ議員

学校給食費の無料化は、1人当たり、小学校6年生では年額約4万9000円、中学校3年生では年額約5万4000円の金額となる。給食費は、学校に納める教材費からみると、特別な出費を除き、最も費用が大き

今回の給食費無料化は、「子育て

て世帯の経済的負担軽減」、「教育の推進」、「子育て環境の向上」、「少子化対策」、「転入・定住の促進」を目的としている。これは、子育て支援の町としても、人口を増やす政策としても評価できる。

また、給食費無料化は、憲法の義務教育は無償とする理念を活かすこともなり、賛成とする。



土村秀俊議員



木村のりお議員



安田ともみ議員

木村のりお 議員

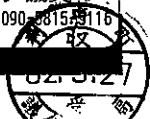
利府町加瀬字十三本家155-1 ☎ 080-3145-1106

土村秀俊 議員

利府町青山4-2-9 ☎ 090-2843-4333

安田ともみ 議員

利府町花園2-19-14 ☎ 090-3615-9116



《投票率の向上》 期日前投票は自分の都合 で簡単に投票できる

木村のりお
議員

選挙 参議院選挙での投票率は50%を超えて、ものの、町議会議員選挙、県議会議員選挙では投票率が大きく下がりました。

下がってしまった要因を質すとともに、投票率の向上と、自分の都合で投票できる期日前投票所の活用を求めました。

答弁では、18歳、19歳の投票率は20代よりは高かった。地域毎では、以前から住んでいる地区の投票率が高かった。以前の不在者投票と違い、期日前投票は自分の都合に合わせて身近で簡単に投票できることを周知する。との答弁でした。

地区の投票所は、駐車台数の少ない所や、歩いては遠い所もあります。投票環境の改善と期日前投票の制度を町民に知らせ、投票率を上げていくことを求めました。

公共施設 劣化した公共施設の再整備を

公共施設で利用できなくなっている施設や、体育館（プール）の脱水機が利用できなくなっている、地域の公園でも遊具が壊れたまま利用できなくなっている。との声が寄せられ、町の対応を確認しました。

答弁では、沢乙北公園については、改修工事に着手していく。プールの脱水機についてはあらたに機器を設置した。長寿命化対策のために、個別計画書を作成する考えである。との答弁でした。

保育料軽減策の検討を 国の動向などを注視する

土村秀俊
議員

保育 保育料の無償化に伴い、給食費が実費負担となったが、全国では100以上の自治体が無償のまま副食を提供している。町も同様の取り組みを実施し、保護者の負担軽減を図る考えはないか。

答 給食費が保護者負担とされることで、副食費の取り扱いを検討したが、一律助成が出来ないため保護者負担とした。今後、国や自治体の動きを注視し考えていく。

問 保育無償化の対象外年齢児の子育て支援として保育料の見直しが必要ではないか。
答 本町では多子世帯やひとり親家庭の保育料の負担軽減を実施している。保育料改定は、国の動向などを見ながら検討する。

公正な入札制度の改善を

入札 町の入札結果を見ると、高い落札率や入札不調などがある。全国では官製談合など入札不正の報道もある。それを踏まえ町は競争性及び透明性に優れた入札を行う必要があるが、入札改善をどう進めるのか。

答 予定価格の事前公表は、入札参加者の積算努力を阻害し競争が行われない恐れがあるので事後公表としている。入札結果は予定価格や落札率、入札回数などを公表している。一般競争基準価格は昨年度から3千万円に引き下げている。

補聴器や医療用ウィッグ 購入へ助成を

安田ともみ
議員

医療用ウィッグは高年齢者が購入する補聴器は「高くて買えない」との声があがっています。

また、抗がん剤治療や放射線治療で脱毛症状になり医療用ウィッグを必要とする人がいます。しかし、医療用ウィッグ購入の負担が重く「購入できなかった」という意見もあがっています。購入費用の助成を求めました。

問 耳が聞こえにくくなり仕事や社会生活に支障をきたす高年齢者が増えている。補聴器購入への助成を検討すべきではないか。
答 加齢による身体的な機能低下は難聴のみならず視力低下など様々なものがある。難聴に特化した助成は考えていない。

問 補聴器の価格は、片耳平均15万円で、両耳そろえると30万円になることもある。障がい者認定されれば1割負担で済むが、それ以外の人は全額自己負担である。低所得の高年齢者への配慮が必要ではないか。
答 低所得者への助成は必要だと感じているが、補聴器の助成は難しい。

問 抗がん剤治療や放射線治療で脱毛症状になり、医療用ウィッグを必要とする人がいる。医療用ウィッグ費用への助成を検討してはどうか。
答 医療用ウィッグ費用の一部助成を令和2年度から実施する。